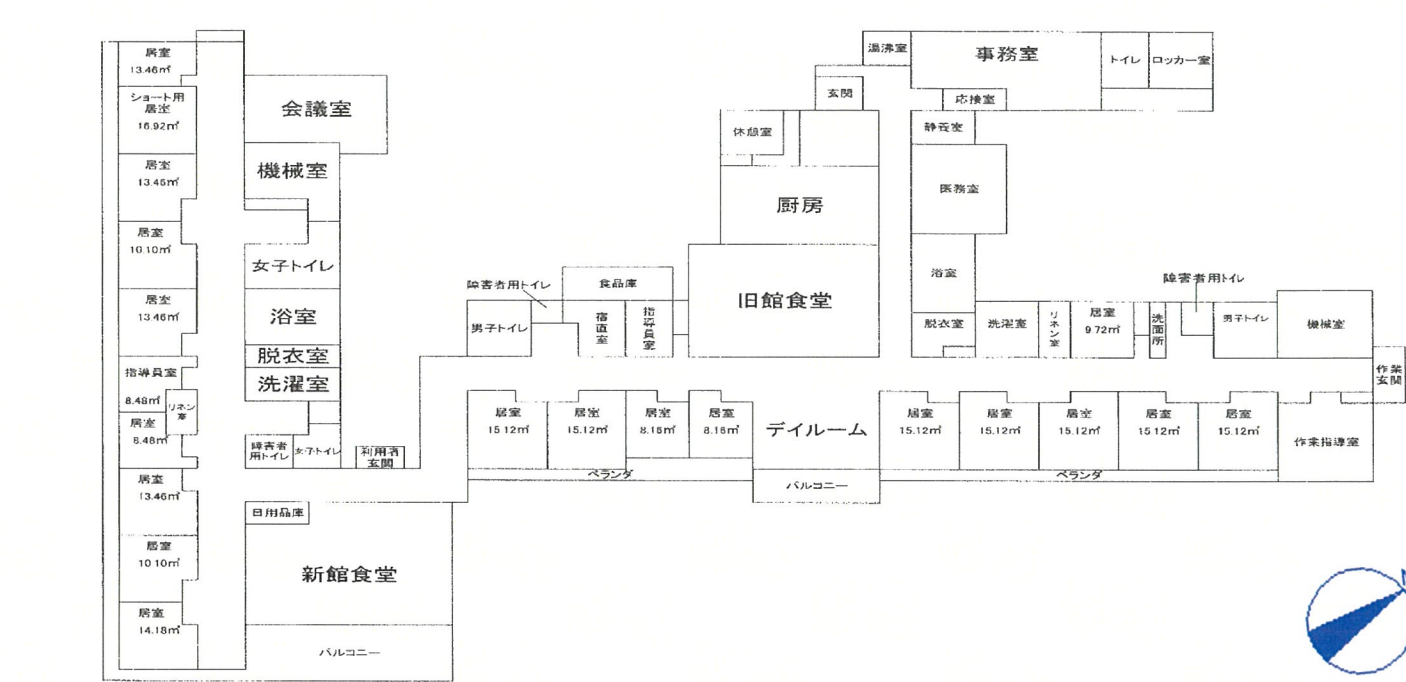


6 概 要

＜平面図＞

たてしなホーム平面図



- (1) 定員 : 生活介護 50 名 入所支援 40 名 短期入所 4 名 グループホーム : 30 名 放課後等デイ 10 名
 (3) 平面図 延床面積 1, 226. 39㎡
 (4) 敷地面積 15, 725. 89㎡(ホーム 12, 992. 05㎡ GH 2, 733. 84㎡)
 (5) 職員構成 施設長(1 名)／事務(3 名)／看護師(2 名)／支援職員(35 名)／栄養士(1 名)／臨時職員(4 名)
 世話人(16 名) 平成 30 年 4 月 1 日現在

7 交通案内

- ①上信越自動車道
 - ・・・佐久平I.Cより30分
- ②北陸新幹線
 - ・・・佐久平駅下車、タクシーにて30分
- ③国道18号線
 - ・・・東御市「牧家西」信号より15分
- ④中央高速
 - ・・・諏訪I.Cより白樺湖経由60分



たてしなホーム



社会福祉法人 しらかばの会

〒384-2303 長野県北佐久郡立科町大字塩沢333番の1

TEL 0267-56-1802 FAX 0267-56-1920

E-mail bdh20aab@janis.or.jp <http://www.janis.jp/users/bdh20aab/>

たてしなホームは、障がいを持った人々が人間として自由に個性豊かな生活を送れ、生涯にわたって自己実現の出来る安定した生活の場でありたいと願って創られました。

昭和59年12月20日、厚生大臣の認可を得て、社会福祉法人しらかばの会を設立。

昭和60年4月1日、30名定員の知的障害者更生施設としてスタートしました。

平成元年には20名が増え、50名定員として再スタート、現在にいたります。たてしなホームは主として、東京都に住む知的障がい者が利用する施設ですが、開放的な運営を通して地域交流のかけ橋になることを願っております。

2 基本的な考え方

◇ 社会福祉法人しらかばの会のビジョン
「地域とともに」

・・・私たちは、快適に生き生きとしたくらしができるよう障がいを持つ方の生活を支援します。

◇ 私たちが目指す姿

「利用者の笑顔！」

・・・「くらしでよかった」「通って楽しい」「受けて満足」を目指します。

お風呂です。

3 実施事業

◇ 生活介護（定員：50名）

常に支援を必要とする人に、昼間排泄・食事の支援を行うとともに日中活動や創作活動の機会を提供します。

♪ あんこ椿は～
ああんああん～
楽しいねえ

◇ 施設入所支援（定員：40名）

施設に入所する人に、夜間や休日に、入浴・排泄・食事等の支援を行います

◇ 短期入所（定員：4名）

自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含めて入浴・排泄・食事等の支援を行います。

◇ 放課後等デイサービス（定員：10名）

学齢期から20歳までの人の放課後や夏休み等における集団生活適応のための支援を行います。

◇ グループホーム（しらかばハイツ 2人棟：1棟 4人棟：2棟 7人棟：2棟 9人棟：1棟）定員33名うち体験入居2名。利用者が地域で共同して自立した日常生活を営むことが出来るよう、おかれている環境に応じて、食事・入浴・排泄の介護、その他の日常生活支援を行います。また、地域行事にも参加し、交流を図ります。



今日のメニューは変わり寿司です。うれしいな♡



創作活動アトリエ FUN
今日も描きたい意欲が湧いてきたぞ！

◇ 相談支援

町からの委託を受け障がい者・障がい児等からの相談を受けサービス計画を立てます。

4 くらし

生活のあらゆる場面で「自分で選び、自分で決める」を尊重し皆さんが安心安全に暮らせるよう支援します。外出は季節に応じて色々な場所に出掛けています。食事は、寿司イベント、ケーキバイキング、松花堂弁当等、他に選択食等、色々な食事が用意されています。入浴については男性入浴日は月・水金。女性入浴日は火・木・土 となっています。また、シャワー浴はいつでもできます。

5 日中活動



ライフ OUT 班・・・天候の良い日は散歩をし、雨や雪などの日には、班室内で一人ひとりにあったできることを探していけるよう支援をします。

農林班・・・農作業や鳥骨鶏の飼育など、生産から販売までを行っています。作業を通して個々の能力を伸ばし、自然中で体を動かして心身ともに健康で過ごせるよう支援します。

工芸班・・・個性を生かしたオリジナル陶芸作品作りや趣味を取り入れた創作活動を行って、物を作る喜びを感じていただけるよう支援をします。

ライフ IN 班・・・ゆったり、のんびりできる環境の中で一人ひとりでできることを大切に、創作活動・散歩等を維持できるような支援をします。

通所班・・・家庭やグループホームから通われている利用者さんが、豆菓子・新聞紙のまき等の商品作りを通し、協調性を養えるよう支援をします。

私の十八番は♪ 涙のリクエスト～
上手いでしょ。



ケーキバイキング。
楽しみだな～

